

## 科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 27 年 6 月 8 日現在

機関番号：32612

研究種目：基盤研究(B)

研究期間：2011～2014

課題番号：23320076

研究課題名(和文)近代中国における民間宗教経巻資料の学際的研究

研究課題名(英文) Interdisciplinary study on folk religion texts in Modern China

## 研究代表者

山下 一夫 (YAMASHITA, Kazuo)

慶應義塾大学・理工学部・准教授

研究者番号：20383383

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 12,200,000円

研究成果の概要(和文)：本研究は、近代中国の民間宗教のテキストである「宝巻」を対象に、中国文学・歴史研究・宗教学・文化人類学など、さまざまな分野から学際的研究を行ったものである。中心としたのは、広島大学の太田出が収集した未整理の資料約200件で、これを1件1件検討し、現地調査ともリンクさせることで当該資料の分析を進め、以下の成果を公表した。

(1) 解題目録。書誌情報を採集した上で撮影作業を行い、詳細な目録を作成した。

(2) 関連する論考。当該資料を分析することで、従来の宝巻文学・民間宗教史を再検討し、また宝巻の流通および受容層の解明を行って、そこで得られた知見を順次発表した。

研究成果の概要(英文)：This project is the interdisciplinary research on “Baojuan” popular religion texts in Modern China, consist of researchers with different disciplinary backgrounds (Chinese Literature, Historiography, Religious study and Anthropology). This research mainly based on about 200 undisposed-of texts collected by Izuru OTA of Hiroshima University. Through investigations and discussions on every texts, also considering the results of field works, we published following research results:

(1) The annotated bibliography. Taking bibliographic information and photographs of every texts, we made the detailed bibliography of OTA's Baojuan collection.

(2) Related disquisitions. Through the analysis of materials we reconsidered the conventional description of Baojuan literature and Chinese popular religion history and elucidated the matter of distributions and recipients of Baojuan, our members conducted some conference presentations and presented research papers on these new findings.

研究分野：中国文学

キーワード：宝巻 中国民間宗教 民間教派 宗教経巻資料

## 1. 研究開始当初の背景

中国における語り物・唱い物の一種に「宝巻」がある。多くの民間宗教結社がこれを自らの経巻のスタイルに採用したため、そのテキストは明代以降の中国宗教研究において重要な依拠資料であるだけでなく、近代中国における通俗文芸や伝統芸能の研究、また歴史学・民俗学・文化人類学研究といった分野においても、重要な研究材料となっていると言える。

しかしかつては、本邦最大のコレクションである故・澤田瑞穂氏のものも含め、その多くが閲覧困難であったために、複数のテキストの比較検討が難しかった上、社会主義体制における民間宗教に対する様々な制約もあって、研究はごく一部の研究者によってのみ行われ、またそれも目睹し得た僅かな資料のみに拠る議論となってしまうこともしばしばであった。

そうした中で、太田は1990年代に北京において骨董市などに流通した、明代より民国期におよぶ宝巻約200件を収集した。中には明代の内府本や、弾圧によってすでに亡失したとされていたテキストなど、貴重な版本を多く含んでいる。

またこの十年ほどで、中国の車錫倫氏による詳細な所蔵目録や、『宝巻初集』『民間宗教経巻文獻』『民間宝巻』など複数の影印叢書が相次いで出版されたことで、かつては困難であったテキストや版本の比較研究も可能な状況が生まれた。

これに加え、佐藤・太田による江南地方の宝巻上演調査など、フィールドワークの開拓も行われたことで、宝巻のテキスト分析と現地調査をリンクさせた研究を構想することができるとともに、それが要請される段階に来ていると思われる。

そこで、文学・歴史学・宗教学・文化人類学など、複数の分野の研究者が集まり、収集テキストの整理・分析と現地調査による宝巻の総合的・学際的研究を行うことが構想された。

## 2. 研究の目的

本研究は、中国における語り物・唱い物の一種で、多くの民間宗教結社においても用いられた「宝巻」について、文献・フィールドの両面からのアプローチにより、以下二点について探究・解明することを目的とする。

(1) 書誌研究による宝巻文学・民間宗教史の再検討

(2) 宝巻の流通および受容層の解明

## 3. 研究の方法

(1) 太田の収集した宝巻約200件を整理し、解題目録を作成するとともに、一部についてはテキストの校訂も行う。

(2) 整理資料すべての画像データと、一部のテキストデータをWEBで公開する。

(3) 文献整理とリンクさせた形でフィール

ドワークを行い、上演状況の調査を実施する。  
(4) 各分野の研究者が集まり、文献研究と現地調査を踏まえた学際的研究成果を上げる。

## 4. 研究成果

本研究の具体的成果は、大きく分けると、(1)文献整理、(2)現地調査、また(3)それに基づく理論研究の三者となる。

まず(1)文献整理については、前述の如く太田収集宝巻資料約二百件を対象に書誌情報を取った上で撮影作業を行い、他の版本などとも比較検討を行った上で解題目録を作成した。その過程で、例えば『苦功悟道経』が明代の王海潮の注釈本から本文のみを抜き出した、従来知られていなかったテキストであることを発見するなど、当該コレクションに含まれる資料の性質について解明し、全体の解題目録を作成して、全画像データとともにデータベースとして公開を行った。これは、今後中国の宗教研究・通俗文学研究の分野に大きく利するものと思われる。

(2)の現地調査は、(1)の作成の過程で、各分担者が自らのフィールドとして確立していた調査地域についてさらなる調査を行い、解題目録および以下の(3)に反映させることができた。

(1)(2)を踏まえた上で、研究メンバー各人が(3)の宝巻文学・民間宗教史の再検討、および宝巻の流通および受容層の解明に関わる理論分析を行った。これによって、宝巻における元帥神の形象や、準提菩薩信仰との関わり、あるいは嶺南の宗教信仰の問題など、関連する様々な口頭発表・論考の執筆を行った。特に最終年度に、中国の揚州大学と上海師範大学で開催された宝巻の国際学会において各メンバーが研究発表を行ったことは、本プロジェクトの成果を海外に大きく知らしめたものとして特筆される。

## 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計38件)

山下一夫, 中国の国産アニメーションと影絵人形劇 1950年代を中心に, 中国都市芸能研究, 査読無, 13, 2015, 27-41  
二階堂善弘, 東南アジアの玄天上帝廟, 東アジア文化交渉研究, 査読無, 8, 2015, 163-169

山下一夫, 農村部から見た中国人: その行動様式, ケース研究, 査読無, 320, 2014, 5-31

浅井紀, 明代の地方祭祀 『北河紀』をめぐって, 東海史学, 査読無, 48, 2014, 45-64

二階堂善弘, 閩帝信仰と周倉, 関西大学東西学術研究所紀要, 査読無, 47, 2014, 71-85

- 志賀市子, 十九世紀の嶺南地域における新しい道教コミュニティの生成 聖地、救劫論、ネットワーク, 東方宗教, 査読有, 124, 2014, 39-62
- 佐藤仁史, 近代江南の漁民と天主教, 歴史評論, 査読無, 765, 2014, 37-46
- 山下一夫, 台湾社会の持続的発展における民間信仰の意義 媽祖信徒組織を例として, アジアの持続可能な発展に向けて 環境・経済・社会の視点から, 査読無, 無, 2013, 199-212
- 山下一夫, 中国の影絵人形劇とオプラストーフ, 中国都市芸能研究, 査読無, 12, 2013, 5-22
- 浅井紀, 『金剛科儀』の成立について—民間宗教形成の一過程—, 川勝守・賢亮博士古稀記念・東方学論集, 査読無, 無, 2013, 35-45
- 浅井紀, 明朝の国家祭祀の構造, 名古屋大学・東洋史研究報告, 査読有, 37, 2013, 31-58
- 二階堂善弘, 祠山張王信仰の発展と衰退, 東方宗教, 査読無, 122, 2013, 46-64
- 志賀市子, 台湾におけるQ版神仙ブームとその背景 信仰文化の商品化と消費をめぐると一考察, 国際常民文化研究叢書, 査読無, 3, 2013, 151-167
- 太田出, Fishmen in China 's Taihu Lake Basin and inland freshwater fisheries: Unsettled questions about the nature of rights, Local Commons and Democratic Environmental Governance, 査読無, 無, 2013, 110-129
- 佐藤仁史, 民間信仰からみる江南農村と華北農村, 華北の発見, 査読無, 無, 2013, 201-226
- 緒方賢一, 孔子台湾に降臨せり 『儒門科範』を読む, 術の思想, 査読無, 無, 2013, 229-264
- 立石謙次, 中国雲南省白族の歴史観, 東海史学, 査読無, 47, 2013, 1-2
- 立石謙次, 再帰唐以降の南詔国の権力構造—特に再帰唐から豊祐即位までを中心に—, 方国瑜誕辰一百十周年記念文集, 査読無, 無, 2013, 312-333
- 山下一夫, 竜江皮影戲の成立と哈爾濱児童芸術劇院, 中国都市芸能研究, 査読無, 11, 2012, 5-22
- 浅井紀, 南宋の如居士顔丙と明代の『如居士宝巻』, 宇高良哲先生古稀記念論文集・歴史と仏教, 査読無, 無, 2012, 53-66
- ②① 二階堂善弘, 妙見信仰と真武信仰における文化交渉, 東アジア文化交渉研究, 査読無, 5, 2012, 11-22
- ②② 二階堂善弘, 關於民間寺廟祭孔的狀況—以閩台地區為主, 東アジア文化交渉研究, 査読無, 別冊8, 2012, 61-68
- ②③ 二階堂善弘, 華光大帝の変容, 東アジア文化交渉研究, 査読無, 東アジア研究科開設記念号, 2012, 173-180
- ②④ 志賀市子, 道教と現代中国 広東省における地方道教空間の再生と拡大, 現代中国の宗教 信仰と社会をめぐる民族誌, 査読有, 無, 2012, 46-65
- ②⑤ 志賀市子, 功過格にみる中国の積徳行と善堂における実践, 功德の觀念と積徳行の地域間比較研究, 査読無, 無, 2012, 81-88
- ②⑥ 志賀市子, 香港の「海陸豊人」 エスニック表象とアイデンティティのゆらぎ, 茨城キリスト教大学紀要, 査読無, 46, 2012, 37-53
- ②⑦ 太田出, 明清時代歌家考—從訴訟的脈絡進行解析—, 日本学者中国法論著選訳, 査読無, 下, 2012, 516-543
- ②⑧ 佐藤仁史, 民国時期江南の廟会組織と村落社会—以吳江市的口述調査為中心—, 中国社会歴史評論, 査読有, 13, 2012, 128-142
- ②⑨ 藤野真子, 『心聲半月刊』と1920年代上海の伝統演劇, 商学論究, 査読無, 第60巻第1・2号合併号, 2012, 603-622
- ③⑩ 緒方賢一, 礼が形作る身体, 朱子学と近世・近代の東アジア, 査読無, 無, 2012, 155-174
- ③⑪ 立石謙次, 雲南省大理白族(ペー族)の白文(ペー文)における表記規範の一考察—特に「訓仮名」と「造字」とを中心に—, 東海大学紀要文学部, 査読無, 97, 2012, 21-37
- ③⑫ 山下一夫, 天台山の済公伝説, 洞天福地研究, 査読無, 1, 2011, 44-62
- ③⑬ 山下一夫, 冀東皮影戲の「翻書影」について, 中国都市芸能研究, 査読無, 10, 2011, 35-46
- ③⑭ 二階堂善弘, シンガポール・台湾の閩粵系廟と祭神, 関西大学東西学術研究所創立六十周年記念論文集, 査読無, 無, 2011, 173-186
- ③⑮ 志賀市子, 先天道嶺南道脈の思想と実践—以広東清遠飛霞洞為例—, 民俗曲芸, 査読無, 173, 2011, 23-56
- ③⑯ 佐藤仁史, 回顧される革命—ある老基層幹部のライフヒストリーと江南農村—, 山本英史編『近代中国の地域像』, 査読無, 無, 2011, 381-419
- ③⑰ 佐藤仁史, 從清末民国時期的“教育圈”看江南市鎮—以江蘇省吳江縣為例—, 復旦大学歴史系編『明清以来江南城市的發展与文化交渉<復旦史学集刊第四輯>』, 査読有, 第四輯, 2011, 102-124
- ③⑱ 佐藤仁史, 清末における城鎮郷自治と自治区設定問題—江蘇蘇属地方自治籌辦処の管轄地域を中心に—, 東洋史研究, 査読有, 第70巻第1号, 2011, 127-165
- [学会発表](計33件)
- 志賀市子, 清末民初嶺南地區的呂洞賓信仰之地方化: 以聖地與經典為探討中心,

2014 清代道教研究國際學術研討會「呂祖信仰、Ji 壇與宗教革新」, 2014 年 12 月 11 日-2014 年 12 月 12 日, 香港中文大學 (中國·香港)

志賀市子, 清末嶺南地區瘟疫與救劫經之普及, 「1894-1920 年代歷史鉅變中的香港」國際學術研討會, 2014 年 12 月 05 日-2014 年 12 月 06 日, 饒宗頤文化館(中國·香港)

山下一夫, 《銷釋準提復生寶卷》初探 “經典、儀式與民間信仰” 國際學術研討會, 2014 年 10 月 25 日, 上海師範大學哲學學院 (中國·上海)

山下一夫, 關於日本廣島大學收藏宗教經卷整理情況, 中國寶卷國際研討會, 2014 年 10 月 18 日, 揚州大學文學院 (中國·揚州)

二階堂善弘, 寶卷資料之元帥神形象, 中國寶卷國際研討會, 2014 年 10 月 18 日, 揚州大學文學院 (中國·揚州)

佐藤仁史, 江南農村的宣卷與民俗生活 着眼於芸人與客戶之間的關係, 中國寶卷國際研討會, 2014 年 10 月 18 日, 揚州大學文學院 (中國·揚州)

志賀市子, Formation of a New Daoist community in 19th century Lingnan area: Sacred places, networks and eschatology, Daoism: Tradition and Transition, 9th International Conference on Daoist Studies, 2014 年 05 月 29 日-2014 年 06 月 01 日, Boston University (アメリカ·ボストン)

山下一夫, 王屋山和無生老母, 第 1 回日本・フランス中國宗教研究者會議, 2014 年 03 月 13 日, 專修大學 (東京)

二階堂善弘, 武當山、龍虎山、佛山祖廟的元帥神, 第 1 回日本・フランス中國宗教研究者會議, 2014 年 03 月 12 日, 專修大學 (東京)

志賀市子, 近代嶺南地域の地方道教空間—拡大するネットワークと新しい道教コミュニティの生成, 日本道教學會第 64 回大會, 2013 年 11 月 09 日, 早稲田大學 (東京)

志賀市子, 広東省潮汕地域における無縁死者の埋葬と祭祀にみる死生観, 日本移民学会 2013 年ワークショップ「移民の死生観」, 2013 年 08 月 25 日, 兵庫県学校厚生会館 (兵庫)

佐藤仁史, 近代錢塘江流域の山区社会 林産の流通と生産を中心, 龍泉司法 dang 案研究” 學術研討會, 2013 年 08 月 20 日-2013 年 08 月 22 日, 浙江省龍泉市 (中國·龍泉)

二階堂善弘, 重論《封神榜》nezha 和龍王故事, 試煉與苦難: 中國宗教與文學的對話國際學術研討會, 2013 年 01 月 03 日, 中央研究院中國文哲研究所 (台灣·台北)

緒方賢一, 宋代婚禮說研究初探, 第 395

回阪神中哲談話會, 2012 年 12 月 01 日, 茨木市市民會館 (茨木)

二階堂善弘, 祠山張王信仰の發展と衰退, 日本道教學會第 63 回大會, 2012 年 11 月 10 日, 名古屋大學 (愛知)

山下一夫, 當代浙江的濟公傳說, 2012 華人宗教變遷與創新·媽祖與民間信仰國際研討會, 2012 年 11 月 03 日, 嘉義新港藝術高中會議廳 (台灣·嘉義)

二階堂善弘, 長崎崇福寺的媽祖堂和五帝堂, 2012 華人宗教變遷與創新·媽祖與民間信仰國際研討會, 2012 年 11 月 03 日, 嘉義新港藝術高中會議廳 (台灣·嘉義)

佐藤仁史, 如何利用日本的中國調查資料? 以江南為中心, 香港中文大學主催「明清江南市鎮與運河」研討會, 2012 年 10 月 28 日, 蘇州書香世家樹山酒店 (中國·蘇州)

緒方賢一, 中國近世の婚礼說について, 第 151 回宋代史談話會, 2012 年 10 月 20 日, 大阪市立大學 (大阪)

佐藤仁史, 九姓漁戶的近現代史 建德桐廬九姓漁戶的調查報告, 香港中文大學主催「從浮生到定居: 水上人上岸史比較研究」學術研討會, 2012 年 10 月 14 日, 香港中文大學 (中國·香港)

⑳ 太田出, 太湖流域漁民「香頭」的職務與其繼承 以若干「社」「會」為例, 「從浮生到定居: 水上人上岸史的比較研究」學術研討會, 2012 年 10 月 13 日-2012 年 10 月 14 日, 香港中文大學 (中國·香港)

㉑ 佐藤仁史, 中國近現代基層社會史與口述資料: 以太湖流域社會史調查為中心, 浙江大學歷史系主催「新史料與新史學: 挑戰與機遇」研討會, 2012 年 08 月 26 日, 浙江大學歷史系 (中國·杭州)

㉒ 山下一夫, 十二老母朝無生 現代華北の無生老母信仰, 道教文化研究会例會, 2012 年 07 月 28 日, 早稻田大學 (東京)

㉓ 佐藤仁史, 日本的近現代中國基層社会史研究與田野調查, 台灣大學政治系主催「中國研究的口述史工作坊 東南亞與日本」, 2012 年 07 月 27 日, 台灣大學政治系 (台灣·台北)

㉔ 太田出, 中國太湖流域漁民と内水面をめぐる「官」「私」「共」 費孝通の開弦弓村調査との比較から分析する, 中國環境問題研究拠点研究会, 2012 年 07 月 06 日, 綜合地球環境學研究所 (京都)

㉕ 二階堂善弘, 日本關公廟簡介其他, 中國荊州國際關公文化學高峰论坛, 2012 年 06 月 16 日, 湖北荊州市 (中國·荊州)

㉖ 山下一夫, 濟公伝在日本, 明清小説面面觀學術座談會, 2012 年 3 月 19 日, 中央研究院文哲研究所 (台灣·台北)

㉗ 山下一夫, 蠶花五聖與明清民間信仰, 2012 年明清研究國際工作坊研討會 明清鼎革變動與文化詮釋, 2012 年 3 月 16 日, 國立中央大學明清研究中心 (台灣·中壢)

- ②⑨ 佐藤仁史, 民間信仰からみる近代江南社会と華北社会 祠・廟を中心に, 東洋文庫シンポジウム「華北の発見」, 2012年2月12日, 東洋文庫(東京)
- ③⑩ 二階堂善弘, 關於民間寺廟祭孔的狀況—以閩台地區為主, ICIS 第5回國際シンポジウム「東アジア文化交渉学の新しい展望」, 2011年11月11日, 関西大学 ICIS(大阪)
- ③⑪ 志賀市子, 近代潮汕善堂の興起与大峰祖師信仰, 近代民間組織与社会救済國際學術研討会, 2011年10月29日-30日, 山東大学歴史系(中国・済南)
- ③⑫ 佐藤仁史, 日本の近代中國農村史研究與田野調査: 以江南為中心, 中国社会的歴史人類学中期學術會議, 2011年8月26日, 香港中文大学歴史系(中国・香港)
- ③⑬ 二階堂善弘, 媽祖信仰發展與中國海神組織化, The 7th International Daoist Studies Conference 2011年6月26日, Nanyue Hengshan China(中国・衡山)

〔図書〕(計7件)

黄敦厚・王見川・洪瑩発・周越・Bernadette Camhi-Rayer・Fiorella Allio・趙昕毅・山下一夫・張士閃・志賀市子・侯冲・小武海櫻子, 研究新視界 媽祖與華人民間信仰國際研討會論文集, 博揚文化事業有限公司, 2014, 413(193-222, 257-288)

氷上正・佐藤仁史・太田出・千田大介・二階堂善弘・戸部健・山下一夫・平林宣和, 好文出版, 近現代中国の地域社会と芸能 皮影戲・京劇・説唱, 2013, 216(1-64, 113-124, 155-178)

志賀市子, 中文大学出版社, 香港道教與扶乩信仰: 歴史與認同, 2013, 383

佐藤仁史, 研文出版, 近代中国の郷土意識 清末民初江南の在地指導層と地域社会, 2013, 445

二階堂善弘, 関西大学出版部, アジアの民間信仰と文化交渉, 2012, 256

志賀市子, 風響社, <神>と<鬼>の間 中国東南部における無縁死者の埋葬と祭祀, 2012, 324

佐藤仁史・太田出・藤野真子・緒方賢一・朱火生編, 汲古書院, 中国農村の民間芸能 太湖流域社会史口述記録集 2, 2011, 448(1-395)

〔産業財産権〕

出願状況(計0件)

名称:  
発明者:  
権利者:  
種類:  
番号:  
出願年月日:  
国内外の別:

取得状況(計0件)

名称:  
発明者:  
権利者:  
種類:  
番号:  
出願年月日:  
取得年月日:  
国内外の別:

〔その他〕  
ホームページ等  
<http://user.keio.ac.jp/~yamashita/baojuan/>

6. 研究組織

(1) 研究代表者

山下 一夫 (YAMASHITA, Kazuo)  
慶應義塾大学・理工学部・准教授  
研究者番号: 20383383

(2) 研究分担者

浅井 紀 (ASAI, Motoi)  
東海大学・文学部・教授(平成25年度まで)  
研究者番号: 00102814  
(平成26年度より連携研究者)

二階堂 善弘 (NIKAI DO, Yoshihiro)  
関西大学・文学部・教授  
研究者番号: 70292258

志賀 市子 (SHIGA, Ichiko)  
茨城キリスト教大学・文学部・教授  
研究者番号: 20295629

林 淑美 (LIN, Shumay)  
名古屋商科大学・経営学部・准教授(平成23年度まで)  
研究者番号: 50387651  
(平成24年度より連携研究者)

太田 出 (OOTA, Izuru)  
広島大学・文学研究科・准教授  
研究者番号: 10314337

佐藤 仁史 (SATO, Yoshifumi)  
一橋大学・社会(科)学研究科・准教授(平成26年度より教授)  
研究者番号: 60335156

藤野 真子 (HUJINO, Naoko)  
関西学院大学・商学部・准教授  
研究者番号: 20332653

緒方 賢一 (OGATA, Kenichi)

立命館大学・言語教育センター・講師（平成  
25年度まで）  
研究者番号：60551158  
（平成26年度より連携研究者）

立石 謙次（TATEISHI, Kenji）  
東海大学・文学部・講師  
研究者番号：50553426

(3)連携研究者